



瓊浦高等学校 学校通信 第 167 号

令和8年7月31日発行 電話 095-826-1261

FAX 095-820-5245



男子バドミントン部大活躍!

男子バドミントン部が国の内外で大活躍です。

バドミントンアジアジュニア選手権八代大会2026

6月26日～7月5日まで八代市で開催された「アジアジュニア選手権」に増田君(普3D)が、日本代表メンバーの1人として参加しました。増田君がシングルスに出場した団体戦で、日本は第3位となり、銅メダルを受賞しました。個人戦では、シングルス、ダブルスの両方に出場し、共にベスト8の成績を収めました。

九州高総体 完全優勝

6月13日～15日まで佐賀市で開催された「九州高総体」では、団体、シングルス、ダブルスすべてで優勝を飾りました。7月のインターハイに向けて良い弾みとなると思います。

団体 **優勝** 決勝 瓊浦 3 - 0 九州国際大付属(福岡)

個人 決勝まで1つも落とさない完全優勝。

ダブルス **優勝** 増田・横田(普3D) 準優勝 井川(普2D)・國分(普2D)

第3位 齊藤(普3D)・左村(普3D)、仁科(普2D)・森下(普2D)

シングルス **優勝** 増田 準優勝 村川 第3位 齊藤

バドミントン部以外の九州大会の結果は裏面に載せています。

校内競技大会復活!

諸行事等の影響で開催されていなかった「校内競技大会」が7月16日に復活しました。生徒は事前に参加種目を登録し、「ソフトバレーボール」「ドッジボール」「卓球」「オセロ」「将棋」「PCゲーム」の6競技で熱戦が繰り広げられました。



試合結果

ソフトバレーボール

優勝 機械科3年B組 Aチーム

準優勝 機械科3年A組 Aチーム

ドッジボール

優勝 普通科3年D組

準優勝 普通科2年D組

卓球

優勝 普通科1年D組 濱口・福島

準優勝 普通科1年D組 中野・西

オセロ

優勝 普通科3年C組 松尾・河原・久保

準優勝 普通科1年D組 恒吉・中村・松岡

将棋

優勝 普通科2年C組 松田雄帆

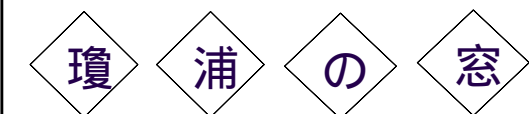
準優勝 普通科3年D組 下村光志

PCゲーム

優勝(スマブラ) 普通科3年A組 山田羅央

優勝(マリカー) 普通科1年B組 池田悠樹

優勝(ぶよぶよ) 普通科1年D組 新垣洋昇



"Because it's there."

教頭 荒木康正

あっという間に1学期が終わりました。新しい学年が始まってから今日までを振り返ると、授業や学校行事、部活動、生徒会活動など、それぞれの場所で多くの挑戦があったのではないのでしょうか。特に部活動に所属する皆さんは、インターハイや甲子園、発表会に向けて努力を重ね、自分自身の限界に挑戦してきたことと思います。そして「日本一」への挑戦も楽しみにしています。

私は、挑戦することの意味について考えるとき、登山家として有名なジョージ・マロリーの言葉を思い出します。「どうしてエベレストに登るのか」という問いに対し、彼は「そこにエベレストがあるからだ (Because it's there.)」と答えました。この言葉は単純なようでいて、人が困難に立ち向かう理由を表している哲学のように感じています。

高校生活でのスポーツの挑戦は、「勝ちたいからだ」という一言だけでは語れません。勝った人も負けた人も、それぞれが目標に向かって努力を重ね、自分自身の壁に挑んできました。大会の結果や順位はひとつの区切りですが、その経験によって得た達成感や悔しさは次への大きな力になります。大切なのは結果そのものではなく、その経験をどう受け止め、どのような次の一歩につなげていくかです。

高い壁だからこそ越えてみたくなる。その気持ちは誰の心の中にもあるはずです。ただし、目標を達成した後や、悔しい結果を経験した後に、すぐ次の目標に向かって気持ちを切り替えることは簡単ではありませんが、3年生にとっては、就職試験や進学入試までのカウントダウンが始まっています。進路実現のためには、今まで以上に計画的な学習と準備が必要です。進路選択は人生を決める最終地点ではなく、自分の夢や目標へ向かう新たなスタートラインです。そのためには、日々の授業を大切にし、自分の課題と向き合い、小さな努力を積み重ねることが重要です。

また、1・2年生の皆さんも進路について「まだ先のこと」と考えるのではなく、今から自分の興味や適性に目を向けてほしいと思います。早い段階から将来を意識することで、学校生活の過ごし方や学習への取り組み方も変わってきます。

2学期も新たな壁や山が皆さんを待っています。その壁が高ければ高いほど、乗り越えたときの達成感も大きくなります。1学期の経験を力に変え、自分の進路実現という大きな目標に向かって、一歩ずつ着実に歩み続けていきましょう。



九州大会の成績

【女子ハンドボール部】

第3位

準決勝 瓊浦 22 - 22 明光学園(福岡)

リ-ス-コテスト 4 - 5

延長にもつれ込む大接戦で、サッカーのPK戦と同じ「リ-ス-コテスト」での決着となりました。インターハイに向けて、たくさんの経験値を積むことができました。

【男子ハンドボール部】

ベスト8

準々決勝 瓊浦 28 - 32 雄城台(大分)

【男子バスケットボール部】

ベスト8

準々決勝 瓊浦 63 - 106 福大大濠

【卓球部】

男子団体 準々決勝進出ならず

1回戦 瓊浦 0 - 3 慶誠(熊本)

ダブルス

辻(普1D)・中野(普1D) 2回戦進出ならず

シングルス

福島(普1D) 準々決勝進出ならず

宮島(普2D) 3回戦進出ならず

前川(普3D) 2回戦進出ならず

【空手部】

女子個人組手

大曲(普3C) 3回戦進出ならず

【個人参加】

体操競技 男子個人

個人総合 27位 吉田(機3A)

【ボクシング部】

Aパート(各県1位)

バンタム級 江川(機2C)

ライトウェルター級 山下(普2B)

ウェルター級 1位 神田(機2B)

いずれも2回戦進出ならず

Bパート(各県2位)

バンタム級 小崎(機2B)

ミドル級 山口(機2C)

いずれも2回戦進出ならず

【陸上部】

男子800M決勝 第5位 山口(普3D)

インターハイ出場決定

男子3000MSC 久保田(普3A)

決勝進出ならず



【水泳部】

男子50m背泳ぎ 第5位 村田(普1A)

インターハイ出場ならず

他は決勝進出ならず

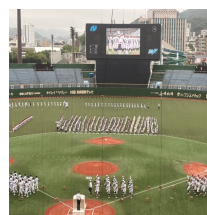
インターハイの結果は次号で紹介します

甲子園予選の結果

第108回全国高等学校野球選手権長崎大会

2回戦 瓊浦 3対5 大村工業

暑い中、最後まで声援を送っていただきありがとうございました。今回の結果を胸に刻み精進します。



国スポ予選の結果

【卓球部】少年男子 県予選

第1位 福島(普1D)

第3位 宮島(普2D) 以上本大会出場

【ハンドボール部】九州ブロック予選

少年男子 長崎 26 - 28 熊本

少年女子 長崎 22 - 49 熊本

どちらも本大会出場ならず

その他の結果

【ハンドボール部】

第78回日本ハンドボール選手権長崎県予選

女子 2勝 九州大会(9月鹿児島)へ

男子 1分け1敗 九州大会進出ならず

フロリダ大学留学プログラム 瓊浦高校訪問

7月23日(木)、フロリダ大学の学生が留学プログラムの一環として、昨年に引き続き本校を訪問しました。生徒会役員との交流や亀山社中などの散策、エイサー・和太鼓部、バスケット部との交流で盛り上がりしました。



吹奏楽コンクール

2年連続**金賞**受賞!

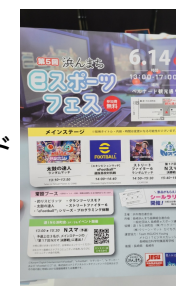
7月18日~19日にアルカスSASEBOで行われた長崎県吹奏楽コンクールにおいて、吹奏楽部が2年連続の金賞を受賞しました。32名という人数で、その半数以上が1年生という中で受賞です。応援ありがとうございました。

10月17日(土)ベネックス長崎ブリックホールで定期演奏会を開催します。マーチングのステージドリルも披露する予定です。多くの方のご来場お待ちしております!



eスポーツ部

6月16日、浜の町アーケードで開催された「eスポーツフェス」の運営ボランティアを務めました。



8月の主な行事

- 9日 登校日(平和学習)
- 10日 振替休日(8月9日分)
- 12日 振替休日(8月29日分)
- 学校閉鎖(~16日)
- 19日 校内学習会(~21日)
- 25日 2学期始業式
- 表彰式、IH結果報告会
- 体育祭特別時間割(~2日)
- 29日 第2回オープンスクール